

## 2007年3月16日 国際シンポジウム“民熱交深”での報告

「日本における大学教育改革最前線現代G Pとネット中国語学習」  
(上海同済大学・成蹊大学宇野ゼミ同窓会生涯学習研究会共催国際シンポジウム)

成蹊大学宇野ゼミ同窓会生涯学習研究会と同済大学外国語学院日本語科により行われた国際シンポジウムにおいて、日本における大学教育改革事業としての現代G P事業、ならびにその取組事例として“游”の紹介を行った。(シンポジウムは、参加者は約40名)

### 報告内容

- 1、日本における大学教育の現状と課題  
18歳人口の減少による全入学時代における大学の大量化とグローバル化の要請の下での大学教育改革
- 2、教養教育と第二外国語教育、中国語教育の現状と課題  
日本における第二外国語教育制度の沿革と課題  
大学における中国語教育の現状と課題
- 3、大学教育改革事業現代G Pと採択取組事例“游”の紹介  
教育システム、及び教育プランとしての“游”  
自習支援システムとネット中国語学習

報告後、中国側の日本語教員より、“游”の特色、語学教育事業としてのIT教育への試みなど、中国における展開に対する大きな啓発を得たとの積極的な発言が得られた。

### 3.16 国際フォーラム質疑応答風景



上海外国語学院 徐教授



成蹊大学 湯山教授